



# 第109期 報告書

(2024.4.1 ~ 2025.3.31)

証券コード 5446



代表取締役社長

加納 愛仁

## 株主の皆さまへ

第109期の報告書をお届けするにあたり、株主の皆さまの日頃のご支援ご鞭撻に対し厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2025年3月31日をもって、第109期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）を終了しましたので、概況等についてご報告いたします。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善などが緩やかな回復を支えておりましたが、幅広い業種における人手不足問題の影響などにより、景気の下振れリスクが高まるなど、先行きが不透明な状況が続きました。

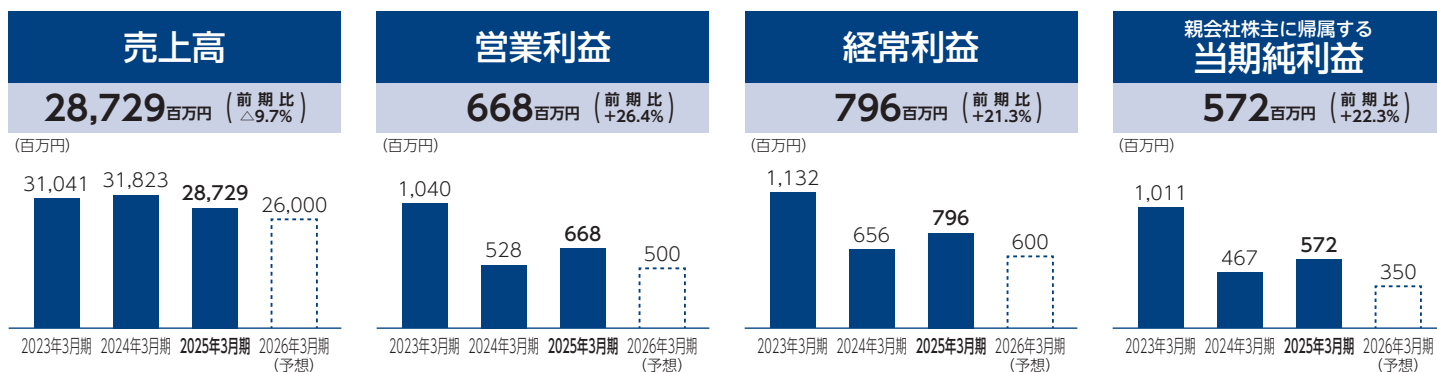
当社グループを取り巻く環境といたしましては、主要販売先である建設業界では働き方改革による労働時間の減少に伴い、慢性的な人手不足に拍車がかかっていることに加え、各種資機材の高騰により建設計画の延期・見直しの動きが相次ぎ、鋼材需要が減少するなど、厳しい経営環境となりました。

当社グループといたしましては、地元である新潟県内の案件の着実な受注や加工製品の拡販などに努めたものの、需要環境が大幅に悪化したことにより、販売数量は減少しました。一方、主原料である鉄スクラップ価格は下落基調で推移しましたが、こうした環境下において、販売価格の維持および物流費・人件費などの諸コスト上昇分の転嫁に取り組んだ結果、鉄スクラップ価格と販売価格の値差であるメタルスプレッドは拡大しました。また、製造面におきましても、各種改善活動の推進および安定操業に努めてまいりました。

この結果、当連結グループにおける売上高は28,729百万円（前期比9.7%減）、営業利益は668百万円（前期比26.4%増）、経常利益は796百万円（前期比21.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は572百万円（前期比22.3%増）となりました。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも何卒格別なご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 業績ハイライト (連結)



## 第110期 (2025.4.1~2026.3.31) 業績見通し (連結)

	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	増減額
売上高	28,729	26,000	△2,729
営業利益	668	500	△168
経常利益	796	600	△196
親会社株主に帰属する 当期純利益	572	350	△222

今後の見通しにつきましては、引き続き鋼材需要の大幅な回復を期待することは難しい状況であることに加え、米国の通商政策が鉄鋼需給だけでなく世界経済全般に大きな影響を及ぼす可能性があることなど、不透明かつ厳しい経営環境となることが予想されます。

このような環境下、当社グループといたしましては、重要課題である加工品事業の強化、電気炉更新の検討を含む省エネルギー、カーボンニュートラルなどを実現させるための施策や2030年長期ビジョンの達成に向けた取り組みを精力的に推進してまいります。

2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高26,000百万円、営業利益500百万円、経常利益600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円を見込んでおります。

# 重点課題

## ■事業収益力の強化

国内鉄筋棒鋼市場が急速に縮小するなか、引き続き加工品事業を成長戦略の中核として位置付け、新製品の開発や建設現場の省人化、国土強靱化ニーズに応える製品に注力してまいります。また、素材製品事業も含め、ビジネスパートナーとの連携拡大、販売体制強化により市況変動下でも安定した粗鋼生産量確保と収益性の向上を図ります。

## ■固定費の適正化・デジタル基盤の強化

需要変動に機動的に対応できる柔軟な生産体制の確立を目指してまいります。また、基幹システムの更改や製造現場へのIT・デジタル技術の実装および管理間接業務の効率化やデジタル活用により一人当たりの生産性を高め、競争力のあるコスト構造の構築を目指してまいります。

## ■ESG経営の推進

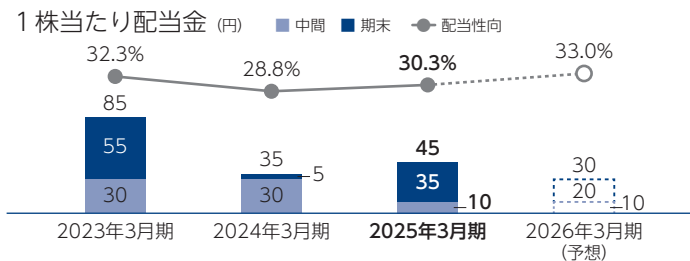
電気炉更新を含む省エネルギー設備への投資や燃料転換によりCO<sub>2</sub>排出量を削減し、カーボンニュートラルに向けた取り組みを推進してまいります。加えて人的資本経営の更なる深化、地域貢献活動などを通じてサステナブルな社会の実現と企業価値向上を目指してまいります。

# 株主還元

期末配当金 1株当たり**35円** (中間配当金10円と合わせ年間45円)

連結業績に応じた利益還元の指標は、連結配当性向30%程度を目標としておりますが、安定的な配当継続にも十分な考慮を払ったうえで決定いたします。

上記方針のもと、当期の業績、今後の事業展開などを総合的に勘案いたしまして、期末配当金を1株当たり35円とさせていただきます。



# 株主優待

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主さまに中長期的に保有していただくことを目的に株主優待制度を導入しております。

対象 毎年3月31日現在で100株以上保有されている株主さま  
内容 QUOカード1,000円分



# 会社概要 (2025年3月31日現在)

社名 北越メタル株式会社  
創立 1942年 (昭和17年) 6月23日  
資本金 19億6,926万円  
事業内容 鉄鋼製品の製造加工並びに販売等  
本社 新潟県長岡市蔵王三丁目3番1号  
従業員数 393名

# 役員 (2025年6月20日現在)

代表取締役社長 加納 愛 仁 常勤監査役 田村 寛  
常務取締役 竹内 征 規 監査役 (社外) 伊藤 伸 介  
取締役 南波 義 幸 監査役 (社外) 白木原 祐 子  
取締役 (社外) 森田 稔 執行役員 佐藤 雅 士  
取締役 (社外) 渡邊 美栄子 執行役員 山崎 彰  
取締役 (社外) 渡部 大 史 執行役員 遠山 功  
執行役員 本間 英 幸

# 株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 11,190,000株  
発行済株式の総数 3,994,000株 (自己株式69,688株含む)  
株主数 4,614名  
大株主 (上位5名)

株主名	持株数	持株比率
トピー工業株式会社	1,322,180株	33.69%
伊藤忠メタルズ株式会社	348,200	8.87
株式会社第四北越銀行	188,620	4.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	181,300	4.62
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	173,800	4.43

(注) 1. 当社は業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」および自社株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-ESOP)」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行 (信託E口) が当社株式73,400株を所有しておりますが、当該株式については、自己株式に含めておりません。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

# 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで  
定時株主総会 6月に開催  
基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告の方法 電子公告の方法により行います。  
公告掲載URL <http://www.hokume.co.jp/>  
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。